

サラゾスルファピリジン腸溶錠 250mg/500mg「CH」を 服用される患者様へ



このお薬は、関節リウマチの免疫異常を正常に近づけることにより、炎症症状をやわらげ、抗リウマチ作用を示します。
通常、関節リウマチの治療に使用します。

次の方は必ず主治医または薬剤師にご相談ください。

- 以前にお薬を飲んで、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある方。
- 血液、肝臓、腎臓の病気がある方。
- 気管支喘息の方。
- 急性間歇性ポルフィリン症の方。
- グルコース-6-リン酸脱水素酵素 (G-6-PD) が欠乏している方。
- 妊娠中・妊娠している可能性がある／授乳中の方。
- 他のお薬を使用している方(薬局で購入したお薬も含む)。

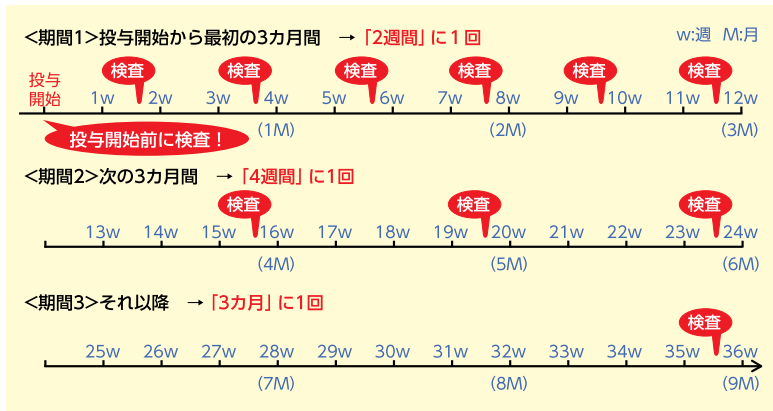
このお薬の飲み方

- 通常、成人は1回につき主成分として500mgを1日2回朝夕の食後に服用します。必ず指示された服用方法に従ってください。
- 腸で溶けるお薬のため、かんだり、砕いたりせずに飲んでください。
- 飲み忘れた場合は、忘れた分は飲まずに1回とばして、次の通常の服用時間に1回分を飲んでください。絶対に2回分を一度に飲んではいけません。
- 誤って多く飲んだ場合は、主治医または薬剤師にご相談ください。
- 主治医の指示なしに自分の判断で飲むのを止めないでください。



このお薬を飲んだあとの定期的な検査のタイミング

主治医の指示に従って、以下のタイミングで血液学的検査、肝機能検査を受けてください。また、腎機能検査についても定期的に受けてください。



このお薬を飲んだあとに気をつけて頂くこと(副作用)

主な副作用として、発疹、かゆみ、顔面潮紅、紅斑、じん麻疹、光線過敏症、浮腫、血尿、腫脹、吐き気・嘔吐、頭痛、発熱などが報告されています。このような症状に気付いたら、すぐに主治医または薬剤師にご相談ください。

まれに右記のような症状があらわれ、重大な副作用の初期症状である可能性があります。このような場合には、このお薬を飲むのをやめて、すぐに主治医の診療を受けてください。

右記の副作用はすべてを記載したものではありません。右記以外でも気になる症状が出た場合は、主治医または薬剤師にご相談ください。

- ・発疹、血圧低下、呼吸困難
- ・発熱、のどの痛み、出血傾向
- ・発熱、から咳、呼吸困難
- ・尿量減少、むくみ
- ・全身けん怠感、食欲不振、皮膚や結膜などが黄色くなる
- ・高熱、水疱、皮膚の赤い発疹

